

世界遺産の概念が今
ほど変化している時代
はない。誰が見ても分
かる「宝物」にとどま
らず、遺跡や景観を取
り巻く目に見えにくい
文化的、社会的なシス
テムも「遺産」として
見直そう、というアプ
ローチだ。個々の「宝
物」を評価していくだ
けでは人類が連綿と築
き上げた歴史の全体像
が偏ってしまう、とい
う反省からだ。

例えば▽ローマから
イスタンブールを經由
して西安、奈良にいた
る「絹の道」▽中世の
奴隷取引を象徴するア
フリカから米国、カリ



西村幸夫・東大教授に聞く

れているものもある。録されたものだ。二つ
が、「道」に沿う遺跡の遺跡の組み合わせに
や景観全体を登録対象よって、ローマ帝国が
とすればそれぞれの遺辺境地をどう守ろうと
産の価値の奥行きや幅したのがよく分か
る。録されたものだ。二つ
点300のうち保存状しにくい。
態の良い40地点を一括戦国時代の山城から
登録したものだ。地球平地に城を移し、城下
が完全球体ではないこ町を発展させた近世の
とを初めて証明したも姫路城、松本城、犬山
ので、10カ国が共同で城、彦根城（いずれも
か。城の歴史的意義がどれほど広がるだろ

「群」でとらえる視点を

05年登録の「ローマ 同じく05年登録の 登録申請した成果だ。 国宝)のうち世界遺産
帝国辺境地の国境線」 「シユトルーへの弧状 一方、日本の文化財 は姫路城だけ。「同種
は87年に遺産登録され 測量地点」は19世紀に 指定の仕組みは市町 の城の登録は意味がな
た英国北部の「ハドリ ノルウェーからグルジ 村、都道府県、国のピ い」となってしま
アヌスの長城」を拡張 アまでの約2800キ ラミッド構造だ。これ それならば、4城まと
し、ドイツの国境城壁 を40年かけて三角測量 である文化遺産には対応 して登録してはどう
とともに新遺跡名で登 した天文学者の測量地 ある文化遺産には対応 して登録してはどう

【聞き手・栗田慎一】